

自治体病院における薬剤管理の調査報告（平成29年度）結果の概要

- ※1 各設問とも当該調査項目に回答が無かった場合はその項目の集計から除外している。
- ※2 そのため各調査項目の「病院数」は一致しない。
- ※3 平均値や構成割合は、表示されている桁以下を四捨五入している。
- ※4 有無の回答で、一部でも「有り」の場合は「有」に含めている。
- ※5 結果表の有無の回答について、() 内は構成割合を表示している。

1. 集計対象病院数（統計表 第1表、第2表）

会員病院 875 病院のうち、回答があった 508 病院（58.1%）を集計対象とした。表 1-1 のとおり総数は 508 病院で 19 病院減少、表 1-2 のとおり 1 病院当たり許可病床数は、290 床で 11 床増加している。

表 1-1 集計対象病院数

(単位:病院, 床)

	総数	一般病院							精神科 病院	療養型 病院	ケア ミックス
		総数	～99 (床)	100～ 199	200～ 299	300～ 399	400～ 499	500～			
平成29年度	508	444	77	83	58	80	59	87	29	4	31
平成28年度	527	461	85	88	62	84	60	82	28	7	31
増減	-19	-17	-8	-5	-4	-4	-1	5	1	-3	0

表 1-2 1 病院当たり許可・実稼働病床数

(単位:床)

	許可病床	
	許可病床	実稼働病床
平成29年度 (n=508)	301	283
平成28年度 (n=527)	290	273
増減	11	10

2. 平均在院日数（病院全体）（統計表 第6表）

表 2 のとおり平均在院日数（病院全体）は、総数が 29.7 日で 1.2 日増加、総数のうち一般病院が 19.1 日で 0.2 日減少、精神科病院が 169.3 日で 9.0 日増加、療養型病院が 142.3 日で 72.1 日増加、ケアミックスが 42.9 日で 2.7 日増加している。

表 2 平均在院日数（病院全体）

(単位:日)

	総数	一般病院							精神科 病院	療養型 病院	ケア ミックス
		総数	～99 (床)	100～ 199	200～ 299	300～ 399	400～ 499	500～			
平成29年度 (n=492)	29.7	19.1	25.9	26.6	18.3	16.8	13.2	12.5	169.3	142.3	42.9
平成28年度 (n=514)	28.5	19.3	25.7	27.1	17.4	16.2	14.5	12.6	160.3	70.2	40.2
増減	1.2	-0.2	0.2	-0.5	0.9	0.6	-1.3	-0.1	9.0	72.1	2.7

3. 1 病院当たり薬剤部門の職員数・職種（統計表 第8表）

表3のとおり1病院当たり薬剤部門の職員数は、常勤薬剤師数が12.3人で0.8人増加、非常勤薬剤師数が0.8人で0.1人増加、委託が1.5人で0.2人増加している。

表3 1病院当たり薬剤部門の職員数・職種

（単位：病院，人）

		総数		総数		総数	
		常勤	非常勤	非常勤	委託 (SPD等)		
平成29年度	薬剤師	508	12.3	508	0.8	507	1.5
	薬剤師以外	500	0.9	499	1.3		
平成28年度	薬剤師	525	11.5	519	0.7	525	1.3
	薬剤師以外	526	1.0	522	1.3		
増減	薬剤師	-17	0.8	-11	0.1	-18	0.2
	薬剤師以外	-26	-0.1	-23	0.0		

4. 院内コンピュータシステムの導入状況、調剤機器の導入状況（統計表 第20表、第21表、第22表）

表4-1のとおり院内コンピュータシステムの導入状況は、電子カルテが424病院（83.6%）で5.1ポイント増加、オーダーリングシステムが387病院（77.7%）で0.7ポイント増加、トレーサビリティのあるシステムは0.5ポイント減少している。

表4-2のとおり調剤機器の導入状況は、自動錠剤分包機が479病院（94.5%）で0.9ポイント減少、自動錠剤PTPピッキングマシンが23病院（4.5%）で3.7ポイント減少、アンプルピッカーが209病院（41.3%）で3.4ポイント増加している。

表4-1 院内コンピュータシステムの導入状況

（単位：病院，%，ポイント）

	電子カルテ			オーダーリングシステム			トレーサビリティのあるシステム※		
	総数	有		総数	有		総数	有	
平成29年度	507	424	(83.6)	498	387	(77.7)	500	253	(50.6)
平成28年度	526	413	(78.5)	524	402	(77.0)	519	265	(51.1)
増減	-19	11	5.1	-26	-15	0.7	-19	-12	-0.5

※ 入出庫の日時、品名、数量等が記録され、トレーサビリティのあるシステムあるいは機器を指す。

表4-2 調剤機器の導入状況

（単位：病院，%，ポイント）

	自動錠剤分包機			自動錠剤PTPピッキングマシン			アンプルピッカー		
	総数	有		総数	有		総数	有	
平成29年度	507	479	(94.5)	506	23	(4.5)	506	209	(41.3)
平成28年度	526	502	(95.4)	526	43	(8.2)	525	199	(37.9)
増減	-19	-23	-0.9	-20	-20	-3.7	-19	10	3.4

※ 新規項目（水剤分注装置、画像監査システム、散薬調剤ロボット、リアルタイム薬剤管理装置、抗がん剤混合調整ロボット、注射薬混注監査システム）は、前年度との比較ができないため掲載していない（統計表に掲載）。

5. 1 病院当たり採用薬品の品目数、1 病院当たり採用薬品の購入金額（統計表 第 23 表、第 25 表）

表 5-1 のとおり 1 病院当たり採用薬品の品目数は、全採用薬品が 1,182 品目で 7 品目（0.6%）増加、表 5-2 のとおり 1 病院当たり購入金額は、929,864 千円で 87,031 千円（10.3%）増加している。

表 5-1 1 病院当たり採用品目数

（単位：病院，品目）

	総数	全採用薬品			
		内用薬	注射薬	外用薬	
平成29年度	498	1,182	566	399	217
平成28年度	522	1,175	562	393	221
増減	-24	7	4	6	-4

表 5-2 1 病院当たり採用薬品の購入金額

（単位：病院，千円）

	総数	購入金額
		平成29年度
平成28年度	511	842,833
増減	-27	87,031

6. 採用薬品中の後発品の割合（品目数・数量・金額ベース）（統計表 第 26 表、第 27 表、第 28 表）

表 6-1 のとおり採用薬品中の後発品の割合で最も多いのは、品目数ベースが 30%～であり 117 病院（24.3%）で 6.3 ポイント増加、表 6-2 のとおり数量ベースが 80%～であり 268 病院（64.0%）で 25.0 ポイント増加、表 6-3 のとおり金額ベースが 10%～であり 116 病院（30.7%）で 3.9 ポイント増加している。

表 6-1 採用薬品中の後発品の割合（品目数ベース）

（単位：病院，%，ポイント）

	総数	割合							
		～5%	5%～	10%～	15%～	20%～	25%～	30%～	
平成29年度	481	7 (1.5)	28 (5.8)	49 (10.2)	97 (20.2)	94 (19.5)	89 (18.5)	117 (24.3)	
平成28年度	510	4 (0.8)	55 (10.8)	68 (13.3)	102 (20.0)	107 (21.0)	82 (16.1)	92 (18.0)	
増減	-29	3 0.7	-27 -5.0	-19 -3.1	-5 0.2	-13 -1.5	7 2.4	25 6.3	

表 6-2 採用薬品中の後発品の割合（数量ベース）

（単位：病院，%，ポイント）

	総数	割合								
		～10%	10%～	20%～	30%～	40%～	50%～	60%～	70%～	80%～
平成29年度	419	7 (1.7)	7 (1.7)	8 (1.9)	16 (3.8)	8 (1.9)	13 (3.1)	26 (6.2)	66 (15.8)	268 (64.0)
平成28年度	410	4 (1.0)	17 (4.1)	11 (2.7)	13 (3.2)	29 (7.1)	21 (5.1)	41 (10.0)	114 (27.8)	160 (39.0)
増減	9	3 0.7	-10 -2.4	-3 -0.8	3 0.6	-21 -5.2	-8 -2.0	-15 -3.8	-48 -12.0	108 25.0

表 6-3 採用薬品中の後発品の割合（金額ベース）

（単位：病院，%，ポイント）

	総数	割合							
		～5%	5%～	10%～	15%～	20%～	25%～	30%～	
平成29年度	378	31 (8.2)	111 (29.4)	116 (30.7)	39 (10.3)	23 (6.1)	11 (2.9)	47 (12.4)	
平成28年度	385	40 (10.4)	129 (33.5)	103 (26.8)	36 (9.4)	21 (5.5)	11 (2.9)	45 (11.7)	
増減	-7	-9 -2.2	-18 -4.1	13 3.9	3 0.9	2 0.6	0 0.0	2 0.7	

7. 1 病院 1 日当たり処方せん発行枚数、院外処方せん発行率（統計表 第 29 表）

表 7 のとおり 1 病院 1 日当たりの院内処方せん発行枚数は、入院が 110 枚で 7 枚（6.8%）増加、外来が 52 枚で 1 枚（1.9%）減少している。院外処方せん発行枚数は、235 枚で 5 枚（2.1%）減少、院外処方せん発行率は、83.2%で 3.0 ポイント減少している。

表 7 1 病院 1 日当たり処方せん発行枚数、院外処方せん発行率

（単位：病院，枚，%，ポイント）

	院内処方せん				総数	院外 処方せん	病院数	院外 処方せん 発行率
	総数	入院	総数	外来				
平成29年度	500	110	496	52	492	235	491	83.2
平成28年度	514	103	516	53	492	240	491	86.2
増減	-14	7	-20	-1	0	-5	0	-3.0

8. 院外処方せん発行率（階級別）（統計表 第 30 表）

表 8 のとおり院外処方せん発行率で最も多いのは、90%～であり 308 病院（62.7%）で 1.0 ポイント減少している。

表 8 院外処方せん発行率

（単位：病院，%，ポイント）

	総数	院外処方せん発行率					
		～10%	10%～	20%～	30%～	40%～	
平成29年度	491	35 (7.1)	3 (0.6)	3 (0.6)	7 (1.4)	1 (0.2)	
平成28年度	491	19 (3.9)	3 (0.6)	1 (0.2)	6 (1.2)	2 (0.4)	
増減	0	16 3.2	0 0.0	2 0.4	1 0.2	-1 -0.2	
	総数 (再掲)	院外処方せん発行率					
		50%～	60%～	70%～	80%～	90%～	
平成29年度	491	4 (0.8)	7 (1.4)	23 (4.7)	100 (20.4)	308 (62.7)	
平成28年度	491	6 (1.2)	5 (1.0)	22 (4.5)	114 (23.2)	313 (63.7)	
増減	0	-2 -0.4	2 0.4	1 0.2	-14 -2.8	-5 -1.0	

9. 一般名処方加算を算定している処方せんの割合（階級別）（統計表 第 34 表）

表 9 のとおり一般名処方加算を算定している処方せんの割合で最も多いのは、～30%であり 123 病院（32.8%）で 2.2 ポイント増加している。

表 9 一般名処方加算を算定している処方せんの割合（階級別）

（単位：病院，%，ポイント）

	総数	一般名処方加算を算定している処方せんの割合						
		0%	～30%	～50%	～70%	70%超	不明	
平成29年度	375	98 (26.1)	123 (32.8)	27 (7.2)	37 (9.9)	45 (12.0)	45 (12.0)	
平成28年度	399	128 (32.1)	122 (30.6)	36 (9.0)	24 (6.0)	45 (11.3)	44 (11.0)	
増減	-24	-30 -6.0	1 2.2	-9 -1.8	13 3.9	0 0.7	1 1.0	

10. 注射処方せんによる取り揃え方法（統計表 第37表、第38表）

表10のとおり注射処方せんによる取り揃え方法は、患者ごと取り揃え、一施用ごと取り揃えともに完全実施が最も多く、患者ごと取り揃えが421病院（83.7%）で3.2ポイント増加、一施用ごと取り揃えが288病院（57.8%）で4.1ポイント増加している。

表10 注射処方せんによる取り揃え方法

（単位：病院，%，ポイント）

	患者ごと取り揃え							一施用ごと取り揃え										
	総数	完全実施		一部実施		未実施		その他		総数	完全実施		一部実施		未実施		その他	
平成29年度	503	421	(83.7)	76	(15.1)	6	(1.2)	0	(0.0)	498	288	(57.8)	125	(25.1)	83	(16.7)	2	(0.4)
平成28年度	517	416	(80.5)	91	(17.6)	10	(1.9)	0	(0.0)	514	276	(53.7)	153	(29.8)	82	(16.0)	3	(0.6)
増減	-14	5	3.2	-15	-2.5	-4	-0.7	0	0.0	-16	12	4.1	-28	-4.7	1	0.7	-1	-0.2

11. 1病院当たり無菌製剤処理料1か月平均算定数、一般注射薬の混合調製（統計表 第40表）

表11のとおり注射薬混合業務の実施状況は、1イ(1)(180点)が61.0件で6.3件増加、1イ(2)(45点)が224.5件で9.6件減少、2(40点)が88.8件で10.6件減少している。一般注射薬の混合調製（薬剤師による）は、106病院（21.5%）で0.9ポイント増加している。

表11 1病院当たり無菌製剤処理料の一か月平均算定数、一般注射薬の混合調製（薬剤師による）

（単位：病院，%，ポイント）

	無菌製剤処理料の1か月平均算定件数						一般注射薬の混合調製 （薬剤師による）		
	総数	1イ(1) (180点)	総数	1イ(2) (45点)	総数	2 (40点)	総数	有	
								有	有
平成29年度	283	61.0	322	224.5	260	88.8	493	106	(21.5)
平成28年度	274	54.7	322	234.1	274	99.4	509	105	(20.6)
増減	9	6.3	0	-9.6	-14	-10.6	-16	1	0.9

※ 1病院当たり無菌製剤処理料の一か月平均算定数は、本年度より算定していない病院を除外し、平均を算出している（平成28年度の数値も同様の条件で再算出）。

12. 製剤業務の状況（統計表 第41表）

表12のとおり製剤業務の状況は、滅菌製剤の調製が340病院（67.5%）で3.3ポイント増加、非滅菌製剤の調製が417病院（82.9%）で1.4ポイント増加、調製及び使用に関する指針が373病院（74.3%）で2.9ポイント増加、倫理委員会での審査が245病院（49.0%）で2.3ポイント増加、文書による患者への説明と同意が220病院（44.0%）で0.5ポイント増加している。

表12 1病院当たり年間製剤業務実施件数

（単位：病院，%，ポイント）

	滅菌製剤の調製		非滅菌製剤の調製		調製及び使用に関する指針			倫理委員会での審査			文書による患者への説明と同意				
	総数	有	総数	有	総数	有	総数	有	総数	有	総数	有			
													平成29年度	504	340
平成28年度	523	336	(64.2)	523	426	(81.5)	521	372	(71.4)	523	244	(46.7)	522	227	(43.5)
増減	-19	4	3.3	-20	-9	1.4	-19	1	2.9	-23	1	2.3	-22	-7	0.5

13. 薬剤部門における薬物血中濃度モニタリング（TDM）業務の状況（統計表 第44表）

表13のとおり薬剤部門における薬物血中濃度モニタリング業務（TDM）の状況は、薬剤師による血中濃度測定が25病院（5.0%）で0.7ポイント減少、薬剤師による解析・投与设计が364（72.7%）で1.9ポイント増加、薬剤師によるTDMオーダ権限が39病院（7.8%）で3.3ポイント減少している。

表13 薬剤部門における薬物血中濃度モニタリング（TDM）業務の状況

（単位：病院，%，ポイント）

	薬剤師による血中濃度測定		薬剤師による解析・投与设计		薬剤師によるTDMオーダ権限	
	総数	有	総数	有	総数	有
平成29年度	502	25 (5.0)	501	364 (72.7)	501	39 (7.8)
平成28年度	524	30 (5.7)	524	371 (70.8)	523	58 (11.1)
増減	-22	-5 -0.7	-23	-7 1.9	-22	-19 -3.3

14. 外来化学療法加算の算定状況（統計表 第45表）

表14のとおり外来化学療法加算の算定状況は、加算1を算定が289病院（58.1%）で3.3ポイント増加、加算2を算定が45病院（9.5%）で1.2ポイント減少、無が161病院（32.4%）で2.1ポイント減少している。1病院当たり1か月平均外来化学療法加算算定件数は、199.1件で37.1件（22.9%）増加している。

表14 外来化学療法加算の算定状況、1病院当たり1か月平均加算算定件数

（単位：病院，%，件，ポイント）

	総数	加算1を算定	加算2を算定	無	総数	外来化学療法加算算定件数（1か月平均）
	平成29年度	497	289 (58.1)	47 (9.5)	161 (32.4)	318
平成28年度	513	281 (54.8)	55 (10.7)	177 (34.5)	330	162.0
増減	-16	8 3.3	-8 -1.2	-16 -2.1	-12	37.1

15. 外来化学療法の状況（閉鎖式用具の使用）（統計表 第47表）

表15のとおり外来化学療法の状況（閉鎖式用具の使用）は、総数が314病院（69.0%）で6.7ポイント増加、病床規模別にみると100床台を除き増加している。

表15 外来化学療法の状況（閉鎖式用具の使用）

（単位：病院，%，ポイント）

	平成29年度		平成28年度		増減	
	総数	有	総数	有	総数	有
総数	455	314 (69.0)	509	317 (62.3)	-54	-3 6.7
一般病院	408	302 (74.0)	453	307 (67.8)	-45	-5 6.2
～ 99 (床)	57	13 (22.8)	80	9 (11.3)	-23	4 11.5
100 ～ 199	73	30 (41.1)	86	39 (45.3)	-13	-9 -4.2
200 ～ 299	54	45 (83.3)	61	49 (80.3)	-7	-4 3.0
300 ～ 399	78	70 (89.7)	84	72 (85.7)	-6	-2 4.0
400 ～ 499	59	57 (96.6)	60	57 (95.0)	-1	0 1.6
500 ～	87	87 (100.0)	82	81 (98.8)	5	6 1.2

16. 1 病院当たり1か月平均薬剤管理指導件数（統計表 第49表）

表16のとおり1病院当たり1か月平均薬剤管理指導件数は、薬剤管理指導料1（380点）が201.2件で1.3件減少、薬剤管理指導料2（325点）が304.7件で13.0件減少、麻薬管理指導加算（50点）が17.1件で1.7件減少、退院時薬剤情報管理指導料（90点）が99.7件で1.6件減少している。

表16 1病院当たり1か月平均薬剤管理指導件数

（単位：病院，件，%）

	平成29年度		平成28年度		増減			
	総数	薬剤管理指導料1 (380点)	総数	薬剤管理指導料2 (325点)	総数	麻薬管理指導加算 (50点)	総数	退院時 薬剤情報 管理指導料 (90点)
平成29年度	417	201.2	426	304.7	336	17.1	397	99.7
平成28年度	435	202.5	437	317.7	343	18.8	383	101.3
増減	-18	-1.3	-11	-13.0	-7	-1.7	14	-1.6

※ 1病院当たり1か月平均薬剤管理指導件数は、本年度より算定していない病院を除外し、平均を算出している（平成28年度の数値も同様の条件で再算出）。

17. 持参薬への薬剤師の関与（与薬カートへのセット）（統計表 第54表）

表17のとおり持参薬への薬剤師の関与（与薬カートへのセット）は、すべての病棟で実施が106病院（20.9%）で1.2ポイント増加、一部実施が105病院（20.7%）で0.7ポイント減少、行っていないが297病院（58.5%）で1.1ポイント減少している。

表17 持参薬への薬剤師の関与（与薬カートへのセット）

（単位：病院，%，ポイント）

	平成29年度						平成28年度							
	病院数	すべての病棟で実施		一部実施		行っていない		病院数	すべての病棟で実施		一部実施		行っていない	
		件数	ポイント	件数	ポイント	件数	ポイント		件数	ポイント	件数	ポイント	件数	ポイント
総数	508	106 (20.9)	1.2	105 (20.7)	0.7	297 (58.5)	1.1	523	103 (19.7)	1.2	112 (21.4)	0.7	308 (58.9)	1.1
一般病院	444	90 (20.3)	1.2	94 (21.2)	0.7	260 (58.6)	1.1	458	91 (19.9)	1.2	98 (21.4)	0.7	269 (58.7)	1.1
～ 99 (床)	77	18 (23.4)	1.2	7 (9.1)	0.7	52 (67.5)	1.1	83	25 (30.1)	1.2	6 (7.2)	0.7	52 (62.7)	1.1
100 ～ 199	83	33 (39.8)	1.2	17 (20.5)	0.7	33 (39.8)	1.1	88	27 (30.7)	1.2	17 (19.3)	0.7	44 (50.0)	1.1
200 ～ 299	58	13 (22.4)	1.2	10 (17.2)	0.7	35 (60.3)	1.1	62	12 (19.4)	1.2	8 (12.9)	0.7	42 (67.7)	1.1
300 ～ 399	80	14 (17.5)	1.2	18 (22.5)	0.7	48 (60.0)	1.1	83	16 (19.3)	1.2	28 (33.7)	0.7	39 (47.0)	1.1
400 ～ 499	59	5 (8.5)	1.2	19 (32.2)	0.7	35 (59.3)	1.1	60	5 (8.3)	1.2	19 (31.7)	0.7	36 (60.0)	1.1
500 ～	87	7 (8.0)	1.2	23 (26.4)	0.7	57 (65.5)	1.1	82	6 (7.3)	1.2	20 (24.4)	0.7	56 (68.3)	1.1
増減														
総数	-15	3	1.2	-7	-0.7	-11	-0.4							
一般病院	-14	-1	0.4	-4	-0.2	-9	-0.1							
～ 99 (床)	-6	-7	-6.7	1	1.9	0	4.8							
100 ～ 199	-5	6	9.1	0	1.2	-11	-10.2							
200 ～ 299	-4	1	3.0	2	4.3	-7	-7.4							
300 ～ 399	-3	-2	-1.8	-10	-11.2	9	13.0							
400 ～ 499	-1	0	0.2	0	0.5	-1	-0.7							
500 ～	5	1	0.7	3	2.0	1	-2.8							

18. 持参薬の再利用（統計表 第55表）

表18のとおり持参薬の再利用は、積極的に使用するが250病院（49.2%）で1.1ポイント増加、診療科により対応が異なるが169病院（33.3%）で1.6ポイント増加、できる限り使用しないが72病院（14.2%）で0.5ポイント減少、その他が17病院（3.3%）で2.2ポイント減少している。

表18 持参薬の再利用

（単位：病院，%，ポイント）

	総数				
		積極的に使用する	診療科により対応が異なる	できる限り使用しない	その他
平成29年度	508	250 (49.2)	169 (33.3)	72 (14.2)	17 (3.3)
平成28年度	524	252 (48.1)	166 (31.7)	77 (14.7)	29 (5.5)
増減	-16	-2 1.1	3 1.6	-5 -0.5	-12 -2.2

19. 在宅患者訪問薬剤管理指導料の算定状況（統計表 第56表）

表19のとおり在宅患者訪問薬剤管理指導料を算定状況は、19病院（3.8%）で1.3ポイント増加している。

表19 在宅患者訪問薬剤管理指導料の算定状況

（単位：病院，%，ポイント）

	総数		
		算定している	
平成29年度	503	19 (3.8)	
平成28年度	525	13 (2.5)	
増減	-22	6 1.3	

20. 病棟薬剤業務実施加算の算定・予定状況（統計表 第58表）

表20のとおり病棟薬剤業務実施加算の算定・予定状況は、平成30年度に加算1を算定開始予定が60病院（17.2%）で最も多くなっている（算定予定なしを除く）。

表20 病棟薬剤業務実施加算の算定・予定状況

（単位：病院，%，ポイント）

	総数						算定予定なし
		平成30年度に加算1を算定開始（予定を含む）	平成30年度に加算2を算定開始（予定を含む）	平成31年度に加算1を算定開始予定	平成31年度に加算2を算定開始予定		
平成29年度	348	60 (17.2)	20 (5.7)	44 (12.6)	29 (8.3)	195 (56.0)	
平成28年度	-	48 (9.5)	18 (3.6)	- -	- -	231 (45.6)	
増減	-	12 7.7	2 2.1	- -	- -	-36 10.4	

2 1. 集団患者指導への関与（統計表 第 66 表）

表 21 のとおり集団患者指導への関与は、糖尿病が 290 病院（57.1%）で最も多く、0.3 ポイント増加している。

表 21 集団患者指導への関与

（単位：病院，%，ポイント）

	糖尿病		腎臓病		肝臓病		心臓病（心臓リハビリ含む）	
	総数	有	総数	有	総数	有	総数	有
平成29年度	508	290 (57.1)	508	50 (9.8)	508	23 (4.5)	508	53 (10.4)
平成28年度	525	298 (56.8)	516	61 (11.8)	516	28 (5.4)	516	50 (9.7)
増減	-17	-8 0.3	-8	-11 -2.0	-8	-5 -0.9	-8	3 0.7
	喘息		禁煙		生活習慣病（メタボ）		母親（両親）教室	
	総数	有	総数	有	総数	有	総数	有
平成29年度	508	26 (5.1)	508	18 (3.5)	508	12 (2.4)	508	27 (5.3)
平成28年度	516	21 (4.1)	516	24 (4.7)	516	17 (3.3)	515	24 (4.7)
増減	-8	5 1.0	-8	-6 -1.2	-8	-5 -0.9	-7	3 0.6

2 2. 薬剤師のチーム医療への参加（第 81～89 表）

表 22 のとおり薬剤師のチーム医療への参加については、医療安全対策チームに参加している病院が 503 病院（99.6%）で最も多く、0.7 ポイント増加している。

表 22 薬剤師のチーム医療への参加

（単位：病院，%，ポイント）

	年度	総数	参加している		参加していない		チームがない		その他	
			参加している	参加していない	参加していない	参加している	チームがない	その他		
医療安全対策チーム	平成29年度	505	503 (99.6)	1 (0.2)	1 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)			
	平成28年度	525	519 (98.9)	5 (1.0)	0 (0.0)	1 (0.2)				
	増減	-20	-16 0.7	-4 -0.8	1 0.2	-1 -0.2				
ICT	平成29年度	503	476 (94.6)	6 (1.2)	21 (4.2)	0 (0.0)				
	平成28年度	525	485 (92.4)	7 (1.3)	31 (5.9)	2 (0.4)				
	増減	-22	-9 2.2	-1 -0.1	-10 -1.7	-2 -0.4				
緩和ケアチーム	平成29年度	503	295 (58.6)	15 (3.0)	191 (38.0)	2 (0.4)				
	平成28年度	525	296 (56.4)	13 (2.5)	216 (41.1)	0 (0.0)				
	増減	-22	-1 2.2	2 0.5	-25 -3.1	2 0.4				
NST	平成29年度	504	413 (81.9)	12 (2.4)	79 (15.7)	0 (0.0)				
	平成28年度	525	428 (81.5)	15 (2.9)	82 (15.6)	0 (0.0)				
	増減	-21	-15 0.4	-3 -0.5	-3 0.1	0 0.0				
褥瘡対策チーム	平成29年度	504	386 (76.6)	101 (20.0)	15 (3.0)	2 (0.4)				
	平成28年度	525	412 (78.5)	95 (18.1)	17 (3.2)	1 (0.2)				
	増減	-21	-26 -1.9	6 1.9	-2 -0.2	1 0.2				
糖尿病チーム	平成29年度	501	267 (53.3)	22 (4.4)	212 (42.3)	0 (0.0)				
	平成28年度	524	280 (53.4)	17 (3.2)	226 (43.1)	1 (0.2)				
	増減	-23	-13 -0.1	5 1.2	-14 -0.8	-1 -0.2				
精神科リエゾンチーム	平成29年度	499	44 (8.8)	39 (7.8)	415 (83.2)	1 (0.2)				
	平成28年度	524	34 (6.5)	32 (6.1)	456 (87.0)	2 (0.4)				
	増減	-25	10 2.3	7 1.7	-41 -3.8	-1 -0.2				

(単位:病院, %, ポイント)

	年度	総数								
			参加している		参加していない		チームがない		その他	
呼吸ケアチーム	平成29年度	499	32	(6.4)	115	(23.0)	350	(70.1)	2	(0.4)
	平成28年度	523	37	(7.1)	108	(20.7)	376	(71.9)	2	(0.4)
	増減	-24	-5	-0.7	7	2.3	-26	-1.8	0	0.0
認知症ケアチーム	平成29年度	499	123	(24.6)	74	(14.8)	295	(59.1)	7	(1.4)
	平成28年度	520	89	(17.1)	68	(13.1)	361	(69.4)	2	(0.4)
	増減	-21	34	7.5	6	1.7	-66	-10.3	5	1.0

23. 1 病院当たり年間実習生受入数 (統計表 第90表)

表 23 のとおり薬剤部門の実習生受け入れの状況は、認定実務実習指導薬剤師数が 3.4 人で 0.1 人増加、自施設完結実習が 5.3 人で 0.3 人増加、グループ実習が 6.5 人で 1.9 人増加している。

表 23 1 病院当たり年間実習生受入数

(単位:病院, 人, %)

	総数	認定実務実習 指導薬剤師数	年間受入人数(薬学部5年生)			
			総数	自施設完結実習	総数	グループ実習
平成28年度	382	3.3	267	5.0	19	4.6
増減	-3	0.1	0	0.3	24	1.9

24. 平日夜間の勤務体制 (統計表 第92表)

表 24 のとおり薬剤師の平日夜間の勤務体制は、最も多いのがオンコールで 133 病院 (26.3%)、次いで宿直が 124 病院 (24.6%) となっている。

表 24 平日夜間の勤務体制

(単位:病院, %, ポイント)

	総数								
		勤務	勤務一部宿直	宿直	オンコール	居残り	夜間体制なし	その他	
平成29年度	505	60 (11.9)	44 (8.7)	124 (24.6)	133 (26.3)	12 (2.4)	103 (20.4)	29 (5.7)	
平成28年度	525	53 (10.1)	47 (9.0)	130 (24.8)	155 (29.5)	15 (2.9)	99 (18.9)	26 (5.0)	
増減	-20	7 1.8	-3 -0.3	-6 -0.2	-22 -3.2	-3 -0.5	4 1.5	3 0.7	

25. 休日昼間、休日夜間の勤務体制 (統計表 第93表、第94表)

表 25-1 のとおり薬剤師の休日昼間の勤務体制は、最も多いのが日直であり 180 病院 (35.7%) で 0.7 ポイント減少、次いでオンコールが 81 病院 (16.1%) で 2.2 ポイント減少となっている。

また、表 25-2 のとおり休日夜間の勤務体制は、最も多いのがオンコールであり 154 病院 (30.6%) で 2.0 ポイント減少、次いで宿直が 128 病院 (25.4%) で 0.6 ポイント減少している。

表 25-1 休日昼間の勤務体制

(単位:病院, %, ポイント)

	総数						
		勤務	日直	半日日直	オンコール	休日体制なし	その他
平成29年度	504	91 (18.1)	180 (35.7)	28 (5.6)	81 (16.1)	84 (16.7)	40 (7.9)
平成28年度	525	89 (17.0)	191 (36.4)	30 (5.7)	96 (18.3)	79 (15.0)	40 (7.6)
増減	-21	2 1.1	-11 -0.7	-2 -0.1	-15 -2.2	5 1.7	0 0.3

表 25-2 休日夜間の勤務体制

(単位:病院, %, ポイント)

	病院数	勤務		勤務一部宿直		宿直		オンコール		居残り		夜間体制なし		その他	
平成29年度	504	55	(10.9)	43	(8.5)	128	(25.4)	154	(30.6)	2	(0.4)	103	(20.4)	19	(3.8)
平成28年度	524	50	(9.5)	43	(8.2)	136	(26.0)	171	(32.6)	3	(0.6)	101	(19.3)	20	(3.8)
増減	-20	5	1.4	0	0.3	-8	-0.6	-17	-2.0	-1	-0.2	2	1.1	-1	0.0

26. 治験の実施体制の担当組織の状況 (統計表 第101表)

表 26 のとおり治験の実施体制の担当組織の状況は、最も多いのが薬剤部門であり、136 病院 (27.3%) で 3.0 ポイント増加、次いで治験管理センターが 87 病院 (17.4%) で 1.3 ポイント増加している (なしを除く)。

表 26 治験実施体制の担当組織

(単位:病院, %, ポイント)

	病院数	治験管理センター		薬剤部門		なし		その他	
平成29年度	499	87	(17.4)	136	(27.3)	204	(40.9)	72	(14.4)
平成28年度	515	83	(16.1)	125	(24.3)	230	(44.7)	77	(15.0)
増減	-16	4	1.3	11	3.0	-26	-3.8	-5	-0.6